

福島市市民活動活性化支援事業補助金審査について

第1 審査の種類及びその概要

1 審査の種類

審査は、各対象事業部門ごとに、事前審査及び公開審査の2種類とする。

2 事前審査の概要

事前審査は、申請者より提出された申請書類及び申請内容の確認を行う。

3 公開審査の概要

公開審査は、公開プレゼンテーションを各部門ごとに開催し、適宜申請者より聞き取り等を行い、補助金の申請内容の審査及び評価を行い、補助事業者を選定する。

第2 審査の実施方法

1 委員

- ・審査委員会は、委員6名以内をもって組織する。
- ・委員は、次に掲げる者のうちから市長が選任する。
 - (1) 学識経験者等
 - (2) 行政職員
 - (3) その他市長が必要と認める者

2 委員長及び副委員長

- ・審査委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。
- ・委員長は、審査委員会を代表し会務を総理する。
- ・副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代理する。

3 審査委員会

- ・審査委員会は委員長が招集し、会議の座長となる。
- ・委員長が必要と認めるときは、会議に関係者等の出席を求め意見等を求めることができる。

4 事前審査

審査会は、申請者より提出された申請書類等に基づき、書類の内容及び要件の確認等を行なう。

5 公開審査

公開審査は、審査委員会が、市民活動スタート部門、市民活動活性化部門の順に実施するものとする。

公開審査においては、事前審査会で審査をおこなった企画書等について、応募者による活動内容の説明を行う。

応募者による活動内容の説明は、以下により行う。

- (1) 説明時間は、1団体あたり5分間以内とする。
- (2) 説明方法は、原則的に口頭によるものとし、補助的な方法については、特に限定しない。
- (3) 説明人数は3名程度とする。
- (4) 説明終了後、審査委員からの質疑応答時間を5分間以内で設ける。

6 評価方法

- (1) 評価は5段階評価とし、審査基準表（別紙）により審査基準の項目毎に採点する。
- (2) 公開審査会終了後、各審査項目の評価点数を合計し、更に審査委員全員の合計点を集計した後、平均値を算出する。
- (3) 審査委員会委員の親族等深い関りのある者からの応募については、当該審査委員は評価することができない。

7 審査の決定

全ての応募者による説明が終了した後、直ちに別室において審査委員会を開催し審査結果を決定する。

6の評価結果に基づき、その平均値の高い順に補助対象活動を決定する。ただし、審査基準の項目中いずれかの平均値が著しく低い場合は、この限りでない。

決定は、予算の範囲内において行う。集計の結果同位となった場合は、審査基準の項目中公益性の平均値の高い方を優先する。それによっても、決しない場合又は、審査決定に当たり定めのない事項については、審査委員会において協議しこれを決定する。

8 審査結果の公表

審査委員会終了後、委員長より事前審査及び公開審査についての総評と共に、審査基準の項目毎に算出した評価結果並びに審査結果を公表し、これを会場内の見やすい場所に掲示する。

9 市長への審査結果報告

審査結果については、決定後速やかに書面を持って市長へ報告するものとする。

審査基準表

※ 評価基準

5点	高く評価できる
4点	「高く評価できる」と「普通」間の評価
3点	普通
2点	「普通」と「評価できない」間の評価
0点	評価できない

公開審査の審査基準及び評価基準は、下表のとおりとする。

(1) 市民活動スタート部門

審査項目	審査基準	点数
公益性	団体の設立目的及び活動が、社会や地域における課題に対応し、重要性・必要性などの公益性が認められるか。	5点 ×2
継続性 自立性	組織基盤強化を行うことで団体の自立が促され、持続的な活動へと繋がるものであるか。	5点
実現性	組織基盤強化のための計画、実施体制、実施収支計画が、適切かつ実現可能なものか。	5点
有効性	団体の目的達成のために、組織基盤強化の方法に整合性があり、具体性のある有効なものであるか。	5点
公開性	団体の活動について、広報し、会員や賛同者を増やす努力が認められるか。	5点
合 計 (30 点満点)		

(2) 市民活動活性化部門

審査項目	審査基準	点数
公益性	団体の設立目的及びこの事業が、社会や地域における課題に対応し、重要性・必要性などの公益性が認められるか。	5点 ×2
自立性 継続性	この事業が一過性の活動ではなく、中長期的な目標と活動ビジョンが明確であり、これを行うことで団体の発展を期待することができるか。	5点
実現性	この事業の計画、実施体制、実施収支計画が、適切かつ実現可能なものか。	5点
有効性	団体の目的達成のために、この事業に整合性があり、具体性のある有効なものであるか。	5点
公開性	この事業や団体の活動について、広報し、会員や賛同者を増やす努力が認められるか。	5点
波及性	この事業が、広く地域社会に貢献するなどなど、多くの市民に波及するものであるか。	5点
合 計 (35 点満点)		